



平成 30 年 7 月豪雨の対応について

この度の豪雨災害によりお亡くなりになられた方々、並びに被災された皆様に心よりお悔やみとお見舞い申し上げます。本会では 7 月 7 日、災害対策本部を立ち上げ、被災各県薬剤師会及び関係団体等と連携・協力し、支援体制を構築して参りました。また、被害が大きかった広島県、岡山県、愛媛県の 3 薬剤師会では、薬剤師を避難所へ派遣する等、懸命な支援活動等を行いました。本会では被災各県薬剤師会と支援体制について協議し、広島県薬剤師会から要請を受け、7 月 18 日より全国から協力を得て、薬剤師支援チームを派遣しています。

中医協、国家戦略特区における遠隔服薬指導への対応について議論

中医協は 7 月 18 日に総会を開催し、国家戦略特区における遠隔服薬指導の対応について議論しました。国家戦略特区における遠隔服薬指導は、特区内(愛知県、兵庫県養父市、福岡市)で離島・へき地の居住者のみを対象にしているもので、その際の調剤報酬の取扱いについて提案され、概ね了承されました。具体的には、対面で服薬指導を行った薬局が引き続き遠隔服薬指導を行い、薬剤服用歴管理指導料の算定要件を満たす場合は暫定的に同指導料を算定できるとし、薬剤が患者の手元に届いた後にも改めて必要な確認を行うことが求められます。

安部委員(日薬副会長)は「今回の対応は、暫定的な対応であると理解している。今後は事例を分析し、改めて GL 整備等に向けた議論が必要」と述べました。また、「本日の新聞でネット服薬指導を認める記事が出ていた。この様な記事が先行すると現場が情報に振り回されてしまう」と述べ、現場に誤解が生じないよう通知や疑義解釈等による周知を要望しました。

被災会員への義援金にご協力を！

本会では、平成 30 年 7 月豪雨で甚大な被害に遭われた会員の皆様をお見舞いするため、義援金を募集しています。

送金先は下記のとおりですので、ぜひご協力をお願いします。

【義援金送金先】

- ◆郵便振替貯金口座: 00130-1-35238
- ◆口座名義: 公益社団法人日本薬剤師会
(払込取扱票の通信欄に「平成 30 年 7 月豪雨 義援金」である旨、記載して下さい。また、払込料金は各自のご負担をお願いします)

なお、本会では、会員を対象とした上記義援金募集とは別に、被災者救援の一助として、関係機関に別途寄付を行う予定です。

平成 30 年度 DEM 事業へご参加ください

日本薬剤師会では本年度も薬剤イベントモニタリング (DEM) 事業を実施いたします。詳細は日薬誌 7 月号 64 ページ又は日薬 HP (会員のページ) をご参照ください。調査結果は、8 月 1 日 (水) ~ 9 月 30 日 (日) に、ご所属の都道府県薬剤師会 HP の「会員のページ」から、DEM 報告画面を通じて報告いただきます。会員のページに入るための ID、パスワードがご不明な場合には、ご所属の都道府県薬剤師会にご照会ください。皆様のご協力を、よろしくお願いします。

学術大会 (石川大会) の事前参加登録、締め切り迫る！

申し込み締め切り: 8 月 10 日 (金)

本大会では、「人として、薬剤師として。」をテーマに、「生・老・病・死」に分かれた 6 つの特別講演、24 の分科会が企画されております。

会場は金沢駅周辺半径約 200 メートルの徒歩圏内に集約されており、交通アクセスは良好です。金沢駅から電車で数十分のご移動で、宿泊施設もまだ空きがございます。ぜひご来場ください。

- ◆会期: 9 月 23 日 (日) ~ 24 日 (月・祝)
- ◆会場: 石川県・金沢市 県立音楽堂ほか
- ◆参加登録: 大会ウェブサイトからご登録ください。
<http://www.congre.co.jp/jpa2018/>

◆日薬会員の方: FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。

◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合: 中止する FAX 番号をご記入の上 FAX (03-3353-6270) 宛にご返信ください。
中止 FAX 番号 ()